

# 手をつなぐ

題字 藤本利夫書

〈1988年7月9日創刊〉  
 〈毎月1日発行〉  
**滋賀県民主教育研究所**  
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目  
 11-3 教育文化会館2F  
 TEL & FAX 077-525-5364  
 教育110番 077-523-3715  
 eメールshiga.minken@gmail.com  
 HP: http://shiga-minken.jindo.com/  
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)  
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576  
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256  
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

## 2017年へ憲法施行70年目に願うこと

奥 克彦

「『女学生に流行っているよ』『アベ過ぎる』『訊いてもちゃんと答えない人』」

(長野 晃)

「アベ過ぎる」とは人の話を聞かないで長々と自説を述べる、はぐらかしウンをついても良心の痛みも恥ずかしさも感じない人を言うのだそうだ。昨年アベは批判されると、「指摘は全く当てはまらない」「丁寧に説明しても分かってもらえないなら議論しても時間のムダ」と次々と悪法を強行採決した。「結党以来一度も強行採決を考えたことはない」と言っていたのに彼はウンをついたのだ。

「戦後70年いまだ最も危ういとわたしは思うが、あなたはどうか」(永田和宏)

アベは2015年戦争法を「戦争防除法」だと偽って強行採決し、日本を「戦争する国」へと大逆転させた。

「集団的自衛権」行使を違憲とする憲法学者や市民に対して、アベ一派は「字面に拘泥する学者のいうことを聞いていては平和は守れない」「憲法采えて国滅ぶの愚をおかすな」「戦争に

行きたくないのは利己的考え」などと悪罵を浴びせた。彼も現実と憲法9条は乖離しているとして「改憲は現実的段階に来ている」と居直った。7月参院選でいっさい改憲に触れず、多数を得ると「わが党の案をベースに改憲していく」と言っていたのけた。そして11月自衛隊を南スーダンに派兵。日本人が外国で「殺し殺される」という危惧が現実となった。

政治の劣化・頹廃もまた深刻だ。アベ一派の暴言の数々。(待機児童)「生んだあなたの責任はどうなのか」「学生」「高校・大学は自分の責任で行けばいい」「老人」「お前いつまで生きるつもりだ」「何もしない人のためなんで金を払うんだ」「(反原発)「集団ヒステリー」「最後は金目だしよ」「(反基地)「基地外(キチガイ)」「(混乱を引き起こしているのはどっちだ)」「基地地主は年収何千万。米兵よりも県民が犯したレイプの方が率が高い」「(機動隊員の「土人」「黙れシナ人」発言に)「言論の自由。差別とは断定できない」。

《沖繩は捨て石ならず美(ちゅ)ら海を守る島人の声をこそ聴け》(大橋幹生)

いまアベは県民の反対を押し切って豊かな自然を壊し、米軍のために強大な基地を造っている。米軍属による女性暴行殺害事件やオスプレイ墜落事故では、彼は抗議もせず米軍に言われるがまま不法行為を容認した。こんな国を「愛せよ」とどうして子どもたちに教えられるのか。自国民の命や安全より米国の意向・利益を優先させる彼には退場して貰いましょう。彼に奪われた主権を取り戻し、私たちの声を聞くまともな人を選ぶことが、子や孫への責任だと思う。

《柔らかき小さき掌吾の指握る この手に銃を握らせてはならじ》(平和万葉集) (おく かつひこ)

### 《 今月の紙面 》

- ・2017年へ憲法施行70年目に願うこと/奥 克彦……………P1
- ・社会とつながる平和で安全・安心なクラブに向けて/安村空……………P2・3
- ・中学校で主権者教育をどのように進めていくべきか/奥村信夫……………P4・5
- ・【報告】沖縄の現実に触れて/本田清春……………P6・7
- ・【今、学校で】「てこでも動かない」—大津清陵高校・昼間部で日本語指導に当たって/難波淳……………P8